

## 山形県立中央病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用、または、提供されることを希望されない場合は、下記の間合せ先にお問合せください。

研究課題名	看護師発案で策定したMTP運用までの取り組み
該当者	2022年度に重症外傷で救急搬送された患者
当院の研究責任者	救急室 看護主査 峯田雅寛
研究代表者	救急室 看護主査 大石信乃
本研究の目的	大量輸血を要すると予測される重症外傷患者に対しての輸血療法の実態を把握する。当院の実情に合わせた大量輸血プロトコルを策定する。策定過程と策定したプロトコルを示し、その過程とプロトコルに対する示唆を得る。
実施予定期間	2022年4月1日～2023年3月31日
研究の方法	対象期間中に大量輸血が必要であった症例を抽出し、以下情報を収集する。収集した情報から、傾向を把握し、当院の実情に合わせた大量輸血プロトコルを策定する。策定過程と策定したプロトコルを後方視的に振り返り考察する。
研究に用いる試料・情報の種類	年齢、性別、診断、治療経過、輸血療法の状況（使用輸血の種類、使用数、使用開始時刻）
外部への試料・情報の提供・公表	プロトコル策定前の大量輸血療法の実態、プロトコルの策定課程、策定したプロトコルを、取り組みの成果として報告します。
個人情報の取扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。
利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業はありません。
お問合せ先	救急室 看護主査 峯田雅寛 023-685-2705